

宮城県立病院機構財務会計システムサーバ更新

仕 様 書

平成29年12月

地方独立行政法人宮城県立病院機構

宮城県立病院機構財務会計システムサーバ更新 仕様書

1. 概要

1-1. 本仕様書の位置づけ

本仕様書は、地方独立行政法人宮城県立病院機構（以下機構と記載する）の財務会計システムサーバの更新に関して、調達に係る諸要件を記したものである。

1-2. 納入場所

宮城県立病院機構本部事務局 (名取市愛島塩手字野田山47-1)

1-3. 納入期限

平成30年 3月16日（金）とする。

1-4. 調達の概要

機構の財務会計システムサーバは、機構の情報系のネットワーク上に配置され、利用者の各端末と接続されており、主に財務会計業務での利用を目的としている。

財務会計システムサーバは、稼働開始日は平成23年2月であり、稼働以来のデータを保持している。今回は老朽化に伴い、新たなサーバへ更新・移行し、財務会計アプリケーションSOFIAの再構築とあわせ、機構の保有する情報系端末上でも利用できるよう設計するものとする。

調達機器、基本ソフトウェア、財務アプリケーション及び役務の概要は下記の通りとする。
なお詳細についてはそれぞれの仕様書による。

① 機器

- ・ハードウェア
- ・ソフトウェア※

※財務アプリケーションの稼働に必用とする基本OS及びデータベースソフト

② 役務

- ・ハードウェア設置・設定作業
- ・ソフトウェアインストール作業
- ・財務アプリケーションの再構築
- ・データ移行作業
- ・情報端末での動作確認

1-5. 提出書類

作業の実施前，作業の完了後について，それぞれ下記の書類等を発注者へ提出すること。

(1) 作業実施前

- ・実施体制表
- ・実施スケジュール表
- ・連絡体制表

(2) 作業完了後

- ・作業報告書（ハードウェア・基本ソフトウェア）
- ・サーバ設定情報（ハードウェア・基本ソフトウェア・ネットワークの設定を含むこと）
- ・動作試験確認書
- ・財務アプリケーションのセットアップ作業一覧表
- ・保守連絡体制表
- ・業務完了報告書（全作業の終了後に提出。所定様式あり。）

2. ハードウェアおよびソフトウェア仕様書

2-1. ハードウェア

(1) ハードウェア仕様

別紙1 ハードウェア仕様書参照

(2) サーバ機能

1. 情報端末からのアクセスが可能であること。
なお，オペレーションシステムはWindows10professionalとする。
2. 不正侵入検知，ウイルス対策など不正アクセス防止策を施すこと。

3. 役務仕様書

3-1. ハードウェア設置作業

(1) 基本要件

1. 調達機器等の設置場所については、サーバ室であり搬入日程や最終的な設置場所等の詳細については協議により決定する。
2. 調達機器等の搬入・設置作業にあたっては、機構診療業務への妨げや患者への迷惑とならないよう十分な注意を払うとともに、受注者が立ち会うこと。
3. 調達機器等の設置に関し、搬入、据付、配線、配管、調整及び設置工事に伴う床面等の修復は本調達に含まれる。
4. 撤去、搬入、据付にあたっては必要な養生をし、建物および物品などに損傷を与えないように十分に配慮すること。万が一損傷をきたした場合には、供給者が責任を持って現状復帰すること。
5. 追加等配線部材は本調達に含まれない。
6. データ移行に係る既存財務会計システムサーバ間との接続に使用する機器やソフトウェア類、設定に関する費用は本調達に含むものとする。
7. 本調達機器の設置上、必要となる電源工事（サーバ室内のコンセントが不足のため、分電盤からコンセントを増設する工事）については本調達に含むものとする。なお、機構で用意できる容量は100V30Aまでとする。
8. ラックについては既存のものを流用することとする。
9. 撤去した機器類の処分も本調達に含まれる。また処分の際はいかなる方法によってもデータ復元することが不可能な状態で撤去すること。

(2) 財務会計システムサーバのセットアップに関する要件

1. 財務会計システムサーバのセットアップに関しては、以下の要件を満たすこと。
 - ① 財務アプリケーションの再構築・セットアップ作業は本調達に含まれること。
 - ② 財務会計システムにて使用するデータベースソフト（ORACLE DATABASE STANDARD EDITION）及び、Windows DeviceCalについても本調達に含むものとし、使用する端末台数に応じて適切なライセンスを提供すること。なお、財務会計システムを利用する端末台数は41台である。
 - ③ 既設ネットワークとの接続作業は本調達に含まれること。
 - ④ 財務会計システムのセットアップに必要な既設ネットワークの設定変更に必要な技術情報の提供及び作業への協力を行うこと。
 - ⑤ 既設ネットワークの設定変更費用は本調達に含まれない。
 - ⑥ 情報系端末での財務会計システムについて、機構が指定する端末に設定可能な手順書を提出すること。

【各種設定作業】

1. サーバ構築作業

- ・サーバ基本構築作業
- ・基本OSのセットアップ作業
- ・基本OSの現時点での修正プログラム適応作業
- ・セキュリティソフト，無停電電源管理ソフト等サーバ運用に必要な設定作業
- ・データベースソフト構築作業
- ・アプリケーションの再構築・セットアップ
- ・データ移行作業
- ・ネットワーク接続作業
- ・財務会計システム運用保守業者とのリモート接続テスト

2. 財務会計システムの動作確認テスト

①機構に導入済みの財務会計システムの動作確認連携テストを行うこと。(設定変更前と同様の環境，及び操作を実現すること)

②動作確認作業に関する要件

1. 機構の財務会計システムを使用する情報系端末の動作確認テスト及びサポートを行うこと。

3-2. 情報守秘義務

1. 受注者は，本作業に携わる全ての作業者に以下に示すポリシーを理解させ，遵守し行動するよう管理できること。
2. 作業中に知り得たセキュリティ情報（システム設定，ネットワーク設定，利用者情報，等に関するもので，データ及び印刷情報，口頭伝達情報を指す）については守秘事項とする。
3. 前項セキュリティ情報を不正に使用することを禁ずる。
4. 作業中に知り得たプライバシー情報（職員に関するもので，データ及び印刷情報，口頭伝達情報を指す）については守秘事項とする。
5. 機構が特別に許可する場合を除き，本作業にて知りうる全情報を機構が指定する作業場所以外に持ち出すことを禁ずる。

別紙1 ハードウェア仕様書

データベースサーバ

数量:1 式

- 1-1 CPU はクアッドコア Xeon2. 60GHz 以上を 1CPU 以上搭載していること。
- 1-2 メモリは 8GB 以上であること。
- 1-3 DVD-ROM 装置を内蔵していること。
- 1-4 磁気ディスク装置の使用可能容量および RAID レベルは (RAID1) とし、
データ領域:総使用可能容量 1 TB (RAID5)以上とすること
- 1-5 磁気ディスク装置の RAID 用にホットスペア用ディスク装置を 1 本有すること。
- 1-6 磁気ディスク装置はホットスワップ可能な SAS ディスクを使用すること。
- 1-7 ホットスワップ可能なパワーサプライを複数個備えた冗長化構成であること。
- 1-9 電源は冷却ファンを複数個備え、冗長化構成であること。
- 1-10 1000BASE-T 対応の LAN インターフェースを 2 ポート以上有すること。
- 1-11 OS は Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard であること
- 1-12 筐体はラックマウントタイプで 2U 以内であること。
- 1-13 リモート操作が出来るように設定を行うこと。
- 1-14 保守に関して納入翌月より 5 年間、平日 9 時～17 時当日対応すること。また、保守費用も本入札価格に含めること。

アプリケーションサーバ

数量:2 式

- 2-1 CPU はクアッドコア Xeon2. 60GHz 以上で 1CPU 以上搭載していること。
- 2-2 メモリは 8GB 以上であること。
- 2-3 DVD-ROM 装置を内蔵していること。
- 2-4 磁気ディスク装置の使用可能容量および RAID レベルは (RAID1) 以上であること
データ領域:総使用可能容量 600GB (RAID1)以上とすること
- 2-5 磁気ディスク装置の RAID 用にホットスペア用ディスク装置を 1 本有すること。
- 2-6 磁気ディスク装置はホットスワップ可能な SAS ディスクを使用すること。
- 2-7 1000BASE-T 対応の LAN インターフェースを 2 ポート以上有すること。
- 2-8 OS は Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard であること
- 2-9 筐体はラックマウントタイプで 2U 以内であること。
- 2-10 リモート操作が出来るように設定を行うこと。
- 2-11 保守に関して納入翌月より 5 年間、平日 9 時～17 時当日対応すること。また、保守費用も本入札価格に含めること。

無停電電源装置

数量:1 式

- 1-1 筐体はラックマウントタイプで 2U 以内であること。
- 1-2 コンセント形状は L 5 / 3 0 P 等である
- 1-3 電源障害時に 1 0 分以上稼働な容量の UPS で構成すること。
- 1-4 電源障害時に各サーバを自動的にシャットダウンすることが可能なこと
- 1-5 保守に関して納入翌月より 5 年間、平日 9 時～17 時当日対応すること。また、保守費用も本入札価格に含めること。

バックアップ装置

数量:1 式

- 1-1 磁気ディスク装置の使用可能容量および RAID レベルは (RAID1) とし、
データ領域:総使用可能容量 2TB (RAID5) 以上とすること
- 1-2 ネットワーク型のバックアップ装置であること
- 1-3 筐体はラックマウントタイプで 2U 以内であること。
- 1-4 保守に関して納入翌月より 5 年間、平日 9 時～17 時当日対応すること。また、保守費用も本入札価格に含めること。

ネットワークスイッチ (サーバ用)

数量:1 式

- 1-1 10/100/1000BASE-T のインターフェースを 24 ポート有すること。
- 1-2 L3 スイッチであること。
- 1-3 筐体はラックマウントタイプで 2U 以内であること。
- 1-4 保守に関して納入翌月より 5 年間、平日 9 時～17 時当日対応すること。また、保守費用も本入札価格に含めること。

コンソール

数量:1 式

- 1-1 既存ラックに収めること。
- 1-2 1U に収納可能なモニタ/キーボード装置と KVM 切替器を搭載していること。
- 1-2 接続に必要なケーブル等を準備すること。
- 1-3 保守に関して納入翌月より 5 年間、平日 9 時～17 時当日対応すること。また、保守費用も本入札価格に含めること。